

桑野塾

桑野塾 検索

<http://deracine.fool.jp/kuwanojuku/>

大学などの研究者に限らず、興味を持って研究していることを自由に発表しあう「広場」です。どなたでもご参加いただけます。それぞれの興味が少しずつ重なり合うことで、新たな知見を見いだそうという場です。

第47回

2018年
2月3日(土)
15:00 ~ 18:00

早稲田大学 早稲田キャンパス16号館 607号室

★いつもの教室ではなく、6階です!

★どなたでもご参加いただけます。会場に直接お越しください。
☆終了後、近くの居酒屋で懇親会を開催します。(飲食費は別途)
※予約の都合上、懇親会参加をご希望の方はなるべく事前にご連絡いただくと助かります。

参加無料



桑野塾 × サーカス学ゼミ

〈サーカス学〉のひとつの試み

報告者: 桑野 隆



エクステル「サーカス」

サーカスから見える新たな地平!

第30回(2015年4月)で取りあげたオリガ・ブレニナ=ペトロヴァ『文化空間のなかのサーカス』の翻訳が、ひとまず終わりました。

その結果改めて思うに、本書はまさに「サーカス学」の新たな地平を切り拓く画期的な著書となっています。とりあげているテーマ自体は必ずしも目新しいものではありません。しかし、サーカスを他の文化現象との関係のなかで見たいこうとする著者のアプローチは、解説装置の活かし方の妙も相俟って、サーカスならではの魅力や可能性を次々と掘り出しています。今回の報告では、そうした「発見」を中心に紹介していきたいと思います。

また、本書では絵画や写真、ポスター、文学、映画などから数多くの具体例が引かれており、映画はアニメーションも含めれば100点近くのものになります。報告では、その辺の画像や動画も随時紹介していきます。

●桑野 隆(くわの たかし)

早稲田大学教育・総合科学学術院(教育学部複合文化学科)教授。
専門は、ロシア文化、表象文化論。

『文化空間のなかのサーカス』

オリガ・ブレニナ=ペトロヴァ著

目次

序 サーカスにおけるバランスの力学

第1章 サーカス空間のダイナミズム

1.1. サーカス——非定住文化

1.2. Vertmen: サーカスの神話学的根源

第2章 人間と動物の共生

2.1. サーカス芸術における生命中心主義の表象

2.2. サーカスにおける動物演劇化

第3章 アヴァンギャルドとサーカス

3.1. 未来派と転移のファクトゥーラ

3.2. (ポスト)革命期の社会・文化的空間における「文化の分子」としてのサーカス

第4章 サーカスと権力

4.1. ソヴィエト・サーカス——脱構築「工場」

4.2. ソヴィエト無声映画におけるニューヒーローのサーカス曲芸と身体コード

4.3. クレクス、フェクス、ベクス

(フェクスの道化物映画における手品と手品師について)

第5章 飛翔・変容する身体

5.1. 人間砲弾

5.2. イリュージョン・夢幻劇的バントマイムから現代アニメまで

5.3. ロシアの見世物文化における「呑み込み芸人」について



剣呑み芸人

特別上映 秘蔵サーカスドキュメンタリー映画

解説: 上島敏昭+大島幹雄(サーカス学ゼミ)

1941年制作というクレジットが入っているソ連のサーカスドキュメンタリー映画(45分)のフィルムが発掘され、昨年から2カ月に一回のペースで開かれているサーカス学ゼミの中で初公開された。

今回はフィルムを発掘した上島敏昭と、ロシアのサーカス博物館に調査を依頼した大島幹雄の解説付きで上映します。